

## 第3回「川の日」ワークショップ入賞結果

### A“いい川”部門

#### グランプリ

近木川：「近木川は、禍を転じ福とする自然大学活動を繰り広げたで賞」

#### 準グランプリ

多摩川源流：「多摩川は、源流のタカラ探しと表現が見事で賞」

朝倉川：「朝倉川は、企業市民による育水活動のパイオニアで賞」

#### 優秀賞

北川：「北川は、堤防に新たに風景を創造したで賞」

西通川：「西通川は、子どもと川が共に育まれる過程を歌っているで賞」

早渕川：「早渕川は、ファミコンより面白い川遊びの世界を子どもに届けたで賞」

大山川：「大山川はお父さんがホタルの川づくりを楽しんでいるで賞」

### B“いい川づくり”部門

#### グランプリ

北川：「北川は、河川環境文脈全体を解説しつつ、川づくり計画をつくったで賞」

#### 準グランプリ

綾瀬川：「綾瀬川は、下流の禍を中流の歴史的福で新たに方向付けをしたで賞」

札内川：「札内川は、植生復元やツバメを守る整備計画をつくったで賞」

#### 優秀賞

三峰川：「三峰川は、住民が徹夜で議論しつつ行政と協働の計画案をつくったで賞」

松江堀川：「松江堀川は、歴史的タカラを生かす城下町めぐりの水景づくりで賞」

旧中川：「旧中川は、密集市街地をぬう川に生活風景を生かしたで賞」

#### パフォーマンス賞

早出川・大沢川（新潟県・A部門） 豊平川（北海道・B部門）

#### 全体投票ベスト1賞

関川（新潟県・A部門） 九頭竜川（福井県・B部門）

### 表彰式・講評

入賞河川には、それぞれの川のキラリと光るタカラモノを表す賞名とともにオリジナルの表彰状が贈られました。また、グランプリ河川には、昨年第2回のグランプリ河川の地域の名産品が副賞としてそれぞれ贈られました。

